★★令和2年度　新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画

43214_熊本県阿蘇市_3【20210426修正】

※行の挿入・削除、セルの結合は絶対に行わないこと。

（単位：千円）

都道府県名	熊本県	電話番号	0967-22-3232	第一次配分額	145,593	第一次交付限度額	145,593
地方公共団体名	阿蘇市	メールアドレス	toshinari-a@city.aso.lg.jp	第二次配分額	487,441	第二次交付限度額	487,441
都道府県・市町村コード（5桁）	43214	交付対象経費	650,084	第三次配分予定額（本省繰越希望額を除く）	11,067	第三次交付限度額（地方単独分）	244,064 / 1/23以降緊急事態措置等に係る別途算定額 /
担当部局課名	総務部　政策防災課	国庫補助事業費	12,293	本省繰越予定額	244,064	第三次交付限度額（補助裏分）	11,067 / うち法定率事業分 / 2,649
担当者氏名	青木利成	地方単独事業費	637,791	配分予定額計	644,101	第三次交付限度額のうち本省繰越希望額（第三次地単分＋法定率事業分以内）	244,064
				移替先	総務省	交付限度額計	888,165

No.	確認済み事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分（地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A 総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費	参考資料	備考①（地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考②（事業の終期が令和３年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
																合計	689,549	26,120	12,610	650,084	－	26,583	272				
1	○	単	12	新型コロナウイルス感染拡大防止用品確保事業		①不足するマスク等を確保し感染拡大防止に繋げる。 ②マスク等の購入経費 ③マスク　300,000枚×55円/枚＝16,500千円 消毒液　500ℓ×2,640円/ℓ　＝1,320千円 防護服　2,300枚×1,650円/枚　＝3,795千円 ゴーグル　500個×1,100円＝550千円　計22,165千円 ④交付対象者　医療・介護・福祉施設従事者 交付対象施設　114施設（医療・介護・福祉施設等）	－	－	－	－	－	－	Ⅰ-1．マスク・消毒液等の確保	⑦いずれも該当しない	R2.5	R3.3	22,165			22,165	－	－					R2補正（地）
2	○	単	36	新型コロナウイルス避難所感染防止対策事業		①ー ②ー ③避難所での感染防止を実施するための消耗品・備品等購入 避難所衛生用品　1式　100千円 避難所受付用ﾃﾞｽｸｽｸﾘｰﾝ 10箇所×10,000円＝100千円 避難所用非接触型体温計　20本×17,000円＝340千円 避難所用ﾊﾟｰﾃｨｼｮﾝ　50個×20,000円＝1,000千円 制度説明録画用ﾚｺｰﾀﾞｰ　1台×80,000円＝80千円 ④配備予定施設　市役所、避難所（3ヶ所）	－	－	－	－	－	－	Ⅰ-1．マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R2.5	R3.3	1,620			1,620	－	－		事業概要補足資料			R2補正（地）
3		単	102	学力保障・家庭学習等支援事業		①ー ②ー ③学習用ソフトウェア使用料 小学校1,292,500円、中学校1,062,160円 （市立小学校児童数1,178人、市立中学校生徒数568人） ④ー	－	－	－	－	－	－	Ⅳ-3．リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	⑨教育	R2.8	R3.3	2,355			2,355	－	－		事業概要補足資料			R2補正（地）
4		単	103	学力保障・家庭学習遠隔支援事業		①ー ②ー ③ルーター 220台×6,000円/台＝1,320千円 ④ー	－	－	－	－	－	－	Ⅳ-3．リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	⑨教育	R2.5	R3.3	1,320			1,320	－	－		事業概要補足資料			R2補正（地）
5		単	103	学力保障・家庭学習遠隔支援事業		①ー ②ー ③阿蘇インターネット光使用料 4,598円×78世帯×2月＝717,288円 ④ー	－	－	－	－	－	－	Ⅳ-3．リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	⑨教育	R2.5	R2.6	718			718	－	－		事業概要補足資料			R2補正（地）

No.	確認済み事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分（地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A 総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費	参考資料	備考① （地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考② （事業の終期が令和３年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
6	○	単	12	市立学校感染対策事業		①市立学校に感染対策・学校内等での感染対策が図られる ②消毒液、マスク、体温計等購入（学校保健特別対策事業費補助金の横出し上乗せ） ③（1）消毒液等　2,020千円 【内訳】 消毒液　1,500ℓ×1,320円＝1,980千円 漂白剤　100本×400円＝40千円 （2）マスク体温計等　2,678千円 【内訳】 マスク　52,520枚×48.4円＝2,542千円 体温計　8校×17,000円＝136千円 ④ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	Ⅰ-1．マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R2.4	R3.3	4,698			4,698	－	－		令和2年度学校保健特別対策事業費補助金（感染症対策のためのマスク等購入支援事業）（文部科学省）			R2補正（地）
7		単	－	地方負担分端末整備事業		①GIGAスクールの実現が図られる ②地方設置分児童生徒3分の1分及び教職員の端末整備（児童生徒1/3のうち、未整備分238台） ③238台×53,845円=12,815,110円、140台×91,333円＝12,786,620円、9台×138,380円＝1,245,420円、合計26,847,150円 （教師用PC 149台）（児童生徒用タブレット端末 238台） ④全児童生徒の1人1台及び教職員	ー	ー	ー	ー	ー	ー	Ⅳ-3．リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	⑨教育	R2.8	R3.4以降	26,848			26,848	－	－		公立学校情報機器整備費補助金：公立学校情報機器購入事業（文部科学省）	物品納品に不測の事態が発生したため。	R2補正（地）
8		単	23	スクールバス密集軽減事業		①ー ②ー ③令和2年7月～令和3年3月　2,486千円（契約額） （中型バス1台増便。計16台により運行。） ④ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	Ⅰ-1．マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R2.4	R3.3	2,486			2,486	－	－		事業概要補足資料			R2補正（地）
9		単	75	市役所テレワーク等環境整備事業		①市役所機能停止を未然に防ぐことを目的に、職員のテレワーク、外部とのオンライン会議、緊急時サテライトオフィス等の体制が可能となるよう環境を整備する。 ②市役所本庁舎及び2支所に整備するネットワーク構築及びパソコン等の情報機器等の経費に充当する。 ③（1）ネットワーク構築及び通信経費等　2,199千円 【内訳】 ・セキュリティ監視保守料14,740円×20台分＝295千円 ・通信暗号化構築費一式110千円 ・庁舎行政用Wi-Fi構築費一式1,702千円 ・光ネット回線料一式92千円 （2）情報機器等　3,575千円 【内訳】 ・パソコン169,400円×20台＝3,388千円 ・集音マイク13,365円×5台＝67千円 ・プリンタ24,035円×5台＝120千円 ④ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	Ⅳ-3．リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	④行政IT化	R2.5	R3.3	5,774			5,774	－	－					R2補正（地）
10	○	単	－	阿蘇市事業継続支援補助金		①新型コロナウイルス感染防止対策を実施した事業所の事業継続を支援するため ②指定した業種で阿蘇市内に住所を有し、一時休業や時短営業等の取組を行った事業者へ補助、130,000円定額 ③130,000円×634事業所＝82,420千円 ④地域の卸売業、小売業、宿泊業、サービス業等	ー	○	ー	ー	ー	ー	Ⅱ-2．資金繰り対策	㉑いずれも該当しない	R2.5	R2.7	82,420			82,420	－	－		市HPに掲載 「http://www.city.aso.kumamoto.jp/corona_virus/loan_system_original/enterprises_support/」			R2補正（地）
11	○	単	－	阿蘇市事業継続支援補助金（家賃補助）		①新型コロナウイルス感染防止対策を実施した事業所の事業継続を支援するため ②指定した業種で阿蘇市内に住所を有する事業者に対し、家賃の1/2、50,000円を上限に補助 ③93件（実績）、2,280千円（実績） ④地域の卸売業、小売業、宿泊業、サービス業等	ー	ー	○	ー	ー	ー	Ⅱ-2．資金繰り対策	㉑いずれも該当しない	R2.5	R2.7	2,280			2,280	－	－		市HPに掲載 「http://www.city.aso.kumamoto.jp/corona_virus/loan_system_original/enterprises_support/」			R2補正（地）
12		単	48	中小企業資金繰り支援利子補給補助金		①経費の一部負担をすることで事業者の事業継続を支援する。 ②借入額の36月分の利子額を補助 ③借入額2,049,400千円（118件）×2%×3年（R2年～R5年） R2分20,815千円、 基金分74,300千円（R3分33,000千円・R4分30,000千円、R5分11,300千円） ④阿蘇市内の中小企業者	ー	ー	ー	ー	ー	○	Ⅱ-2．資金繰り対策	㉑いずれも該当しない	R2.5	R3.4以降	95,115			95,115	－	－		事業概要補足資料 市HPに掲載 「http://www.city.aso.kumamoto.jp/corona_virus/loan_system_original/interest_replenishment/」		令和5年12月まで基金を取り崩して行うため	R2補正（地）

No	確認済み事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分（地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A 総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費	参考資料	備考① （地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考② （事業の終期が令和３年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
13		単	－	通販サイト支援事業補助金		①阿蘇の商品のPRと事業者の支援を図るため ②阿蘇の商品を発送する際の送料の1/2 ③送料の1/2補助　12,234千円×1/2 ④通販による販売を行う事業者	―	―	―	―	―	―	Ⅱ-3．事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	㉑いずれも該当しない	R2.4	R3.1	6,117			6,117	－	－					R2補正（地）
14		単	－	阿蘇市商品券事業		①商品券を発行することにより地域経済再生のきっかけを創出 ②商品券及び商品券発行に係る経費 1　ウエルカム商品券 ③商品券　（500円×2枚）/人×54,782人＝54,782千円 商品券印刷代：10.45円/枚×120,000枚＝1,254千円 ポスター等印刷代：326千円 換金手数料：54,782千円×1.5%＝821千円 通信費、消耗品等　176千円 等の経費を実行委員会へ補助金として交付 ④阿蘇市内の宿泊施設へ宿泊された方 2　プレミアム商品券 ③商品券発行冊数：60,000冊 60,000冊×2,000円（プレミアム分40%）＝120,000千円 商品券印刷代：95円/冊×60,000冊＝5,700千円 ポスター等印刷代：500千円 換金手数料：7,000円/冊×60,000冊×1.5%＝6,300千円 販売手数料：60,000冊×63円/冊×75%＝2,835千円 人件費（地方公共団体の職員以外）、webページ作成等　1,306千円 等の経費を実行委員会へ補助金として交付 ④阿蘇市民及び観光客等	―	―	―	―	―	―	Ⅱ-3．事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	⑲商品券・旅行券	R2.7	R3.4以降	194,000			194,000	－	－		市HPに掲載 「http://www.city.aso.kumamoto.jp/tourism/event_tourist/welcome_gift_certificates/」		新型コロナウイルス感染症の影響を受けている地域経済の活性化策として計画していた商品券事業について、事態の長期化に伴い計画の変更に不測の日数を要したため	R2補正（地）
15		単	－	阿蘇市教育旅行等支援事業		①新型コロナウイルスの感染拡大により、外国人旅行者の激減に加え、国内でも移動自粛の動きが広がったことで深刻な打撃を受けている市内観光事業者を支援することを目的とする。宿泊を伴う市内滞在を行う団体に対して必要経費の一部を支援することで、宿泊及び体験・文化施設等への誘客を促進し、収束後の市内観光業界の活性化を図る。 ②スポーツ合宿を含む教育旅行等の団体旅行実施主体に対して、条件に応じて施設使用料や宿泊費または借上げバス費用の一部を補助する。 ③-1．スポーツ合宿施設使用料H31年度実績250万円×1.2倍＝300万円 ③-2．2泊以上の教育旅行受入目標校数　4校（高校2校　中学2校） 高等学校学年平均生徒数223名　223名×5,000円＝1,115,000円 上限額1,000,000円×2校＝2,000,000円 中学校学年平均生徒数102名　102名×5,000円＝510,000円 510,000円×2校＝1,020,000円 2,000,000円+1,020,000円≠3,000,000円 ③-3．教育旅行誘致目標校数　50校 平均借上げバス台数　4台 50校×4台×10,000円＝2,000,000円 300万+300万+200万＝800万円 ④-1．企業が設立するスポーツ活動を行う団体及び中学生以上で構成する任意に設立されたスポーツ活動を行う団体 ④-2．教育活動の一環として、教職員の引率により児童生徒が宿泊を伴って行う旅行（修学旅行、校外学習、体験学習等）を実施する学校	―	―	―	―	―	―	Ⅲ-1．観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	㉑いずれも該当しない	R2.6	R3.4以降	8,000			8,000	－	－		市HPに掲載 「http://www.city.aso.kumamoto.jp/tourism/event_tourist/school_trip_support/」		教育旅行計画の見直し時期に合わせて情報提供およびプロモーションを実施する必要があることに加え、教育旅行の実施時期にあわせた支援が必要となるため、令和3年度4月を超えて事業を実施する。 また、新型コロナウイルス及びGOTOキャンペーンの関係により事業実施時期が変更となる可能性がある。	R2補正（地）
16		単	－	複合健診実施時の新型コロナウイルス感染拡大防止		①複合健診実施時の密集を避けるために、受診者待合室の確保を行い、感染拡大防止に繋げる。 ②連棟ハウスリース料 ③連棟ハウスリース料　（2棟×2か月間）　合計　479千円 ④複合健診受診者	―	―	―	―	―	―	Ⅰ-1．マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R2.7	R2.11	479	－	－	479	－	－	－				R2補正（地）
17		補	－	母子保健衛生費補助金	厚労	（乳幼児健康診査個別実施支援事業） ①乳幼児健康診査の個別実施により感染拡大防止を行う。 ②乳幼児健診委託料 ③乳幼児健康診査委託料（医科）　5,920円×30件＝178千円 乳幼児健康診査委託料（歯科）　3,510円×20件＝70千円 合計　248千円（1/2補助） ④乳幼児健診対象者	―	―	―	―	―	―	Ⅰ-8．学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	㉑いずれも該当しない	R2.7	R3.3	248	248	124	124	－	－	－	交付申請書　写し			R2補正（国）
18	○	単	－	税の申告相談受付における新型コロナウイルス感染症対策事業		①不特定多数の方が来場し、かつ滞在時間が比較的に長い税の申告相談受付において、来場者及び代替が難しい税務職員の感染症への罹患の予防を図る。 ②パーテーションによる仕切り、申告相談時の飛沫感染防止、密集の回避、浮遊ウイルス対策、体調不良者の発見、アルコール除菌、来場者のマスク未着用者への対応 ③パーテーション600千円、飛沫感染防止カウンタースタンド44千円、呼出用ベル40人分66千円、ウイルス対応空気清浄機352千円、自動体温測定システム385千円、アルコール除菌シート30千円、マスク1,000枚30千円 ④地方公共団体	―	―	―	―	―	―	Ⅰ-1．マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R2.9	R3.3	1,507			1,507	－	－					R2補正（地）

No	確認済み事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分（地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A 総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費	参考資料	備考①（地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考②（事業の終期が令和３年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
19		単	－	新型コロナウイルス感染症対策に係る市税等のコンビニ収納サービス導入事業		①コンビニエンスストアで時間や曜日に制限されないことで3密を避けて納付できる環境を整備し、感染症対策を図る。 ②市税等（市県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、子ども子育て支援、後期高齢者医療、公営住宅、介護、水道料金の9科目及び収納・口座・OCR日計、滞納整理）のシステム改修 ③基幹系システム改修委託料7,843千円、テスト印刷用帳票印刷208千円、OCR読取調整手数料330千円 ④地方公共団体	－	－	－	－	－	－	Ⅳ-4．公共投資の早期執行等	④行政IT化	R2.9	R3.4以降	8,381			8,381	－	－				新型コロナウイルス関連の委託業務がシステム会社に集中したことにより、労務者の手配調整が困難となったため	R2補正（地）
20	○	補	12	学校保健特別対策事業費補助金（感染症対策のためのマスク等購入支援事業に限る）	文科	（感染症対策のためのマスク等購入支援事業） ①学校再開等にあたり集団感染のリスク軽減が図られる ②マスク購入 ③マスク　12,252枚×48.4円＝593千円 （補助対象額340円×1746人×補助率1/2） ④児童及び生徒等	－	－	－	－	－	－	Ⅰ-1．マスク・消毒液等の確保	⑦いずれも該当しない	R2.5	R2.8	593	593	296	297	－	－	－	交付決定通知書　写し			R2補正（国）
21		単	103	GIGAスクール端末購入事業		①GIGAスクールの実現（公立学校情報機器の購入）が図られる ②国庫補助3分の2の端末整備（国庫補助事業の上乗せ分） ③1,192台×（53,845円-45,000円）＝10,543,240円 ④全児童生徒3分の2	－	－	－	－	－	－	Ⅳ-3．リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	⑨教育	R2.9	R3.3	10,544			10,544	－	－	－	交付決定通知書　写し	公立学校情報機器整備費補助金：公立学校情報機器購入事業（文部科学省）		R2補正（地）
22		単	103	GIGAスクールの実現		①GIGAスクールの実現が図られる ②GIGAスクール実現のための通信費 ③通信費8校×15,730円×1月 ④全児童生徒及び教職員	－	－	－	－	－	－	Ⅳ-3．リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	⑨教育	R3.3	R3.3	126			126	－	－					R2補正（地）
23	○	補	103	公立学校情報機器整備費補助金	文科	（学校からの遠隔学習機能の強化事業） ①学校からの遠隔学習機能の強化が図られる ②国庫補助2分の1の遠隔学習機器整備 （補助対象事業費：8学校×35千円＝280千円 国庫補助額280千円×1/2＝140千円） ③8学校×69千円＝552千円（固定スタンド、マイク等） ④公立学校	－	－	－	－	－	－	Ⅳ-3．リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	⑨教育	R2.11	R3.1	552	280	140	140	－	－	272	交付決定通知書　写し			R2補正（国）
24		補	102	公立学校情報機器整備費補助金	文科	（GIGAスクールサポーター配置支援事業） ①GIGAスクールサポーターの配置が図られる ②GIGAスクールサポーター委託料（2分の1補助） ③10月～翌3月　695,000円 ④公立学校	－	－	－	－	－	－	Ⅳ-3．リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	⑨教育	R2.9	R3.3	695	695	347	348	－	－	－	交付決定通知書　写し			R2補正（国）
25		補	102	学校保健特別対策事業費補助金(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業に限る)	文科	（学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業） ①学校再開に伴う感染症対策・学習保障等が図られる ②需用費（用紙等）、役務費（電話設置費用等）、備品（扇風機、電子黒板等） ③1,850千円×3校+1,300千円×4校+1,350×1校＝12,100千円 ④公立学校	－	－	－	－	－	－	Ⅰ-1．マスク・消毒液等の確保	⑦いずれも該当しない	R2.4	R3.3	12,100	12,100	6,050	6,050	－	－	－	交付決定通知書　写し			R2補正（国）
26		単	102	児童生徒の学力保障		①コロナ感染症による児童生徒の学力保障対応 ②学習支援員の追加配置 ③報酬4,187千円（1422千円×2人+1343千円×1人。通勤費用異なる。） その他財源：補習等のための支援員配置事業（県補助） 令和2年7月から8月（427千円）。令和2年8月から翌3月分（2,000千円見込額）。 ④全児童生徒	－	－	－	－	－	－	Ⅳ-3．リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	⑦いずれも該当しない	R2.7	R3.3	4,187			1,349	－	2,838					R2補正（地）
27		単	－	教育施設網戸改修工事		①体育館利用者の感染防止を図るため、十分な換気ができるよう窓の改修工事を行う。 ②フロア側面にある窓に網戸を設置する。 ③ 6,427千円（500枚） 体育施設　7施設（286枚） ・阿蘇体育館第2体育館　56枚 ・阿蘇体育館武道場　2枚 ・古城体育館　56枚 ・中通体育館　24枚 ・乙姫体育館　52枚 ・尾ケ石体育館　40枚 ・山田体育館　56枚 学校施設　5施設（214枚） ・一の宮中学校体育館　54枚 ・阿蘇中学校体育館　36枚 ・波野中学校体育館　64枚 ・内牧小学校体育館　24枚 ・阿蘇小学校体育館　36枚 ④市立体育館	－	－	－	－	－	－	Ⅳ-4．公共投資の早期執行等	①3密対策	R2.10	R3.4以降	6,427			6,427	－	－				新型コロナウイルス感染症対策事業の集中により資材の入手難が予測されるため、今後入札不調や工期の延長が見込まれるため。	R2補正（地）

No.	確認済み事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分（地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A 総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費	参考資料	備考①（地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考②（事業の終期が令和３年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
28		単	28	図書配本事業		①子どもたちの感染症予防のため、図書を配本し、密集を避ける。また、不要な外出を避けるなど多くの制限下にある幼児・児童・生徒が読書を楽しめるよう読書環境の充実を図る。 ②幼稚園・保育園・小学校・中学校に配本する図書資料及び配本時に使用する資料用コンテナを交付対象経費とする。 ③積算根拠 ・図書費　2,400冊×1,500円＝3,600,000円 小学校用2,400冊、 ・コンテナ代　3,850円×90個＝346,500円 （２４００冊÷26冊／個＝90個） ・その他感染防止用消耗品　31,000円 ④市内小学校5校を対象とする。	－	－	－	－	－	－	Ⅳ-4．公共投資の早期執行等	⑦いずれも該当しない	R3.1	R3.3	3,978			3,978	－					R2補正（地）
29		補	－	学校臨時休業対策費補助金	文科	（学校給食返還等事業） ①学校給食事業支援・学校再開時に安定的に事業継続が図られる ②学校給食食材支援 ③602千円　（補助対象経費601,677円×補助率3/4） ④都道府県学校給食会等の食材業者	－	－	－	－	－	－	Ⅰ-8．学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	⑦いずれも該当しない	R2.6	R2.6	602	602	451	151	－	－	－	交付決定通知書　写し			R元予備費（国）
30	○	単	－	森林・山村多面的機能発揮対策事業負担金（補助金）		①新型コロナウイルス感染拡大の影響により就業機会が減少した林業従事者が行う里山整備活動に対して助成を行い、雇用の場の確保を図ることや地域の森林の機能低下防止や保全に取り組むことを目的とする。 ②施業面積に基準単価を掛けて、算出した額に対して補助する。 ③1.活動推進費（1団体）：150,000円×12.5%＝18,750円 2.里山林保全（23.53ha）：3,764,800円×12.5%＝470,600円 3.竹林整備等（9.72ha）：3,693,600円×12.5%＝461,700円 4.森林資源利用（2.85ha）：456,000円×12.5%＝57,000円 5.森林機能強化（110m）：110,000円×10%＝11,000円 合計1,019,050円 ④熊本県森林・山村多面的機能発揮対策地域協議会	－	○	－	○	－	－	Ⅱ-3．事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	⑦いずれも該当しない	R2.4	R3.3	1,020			1,020	－	－				R2補正（地）
31		単	－	飲食店等コロナ感染症予防対策補助金		①飲食店、小売店等における感染症防止のため ②アクリル板、換気扇、サーキュレーター等導入 取組み宣言した飲食店等へのステッカー作成配布 ③300件×10万円（1/2は県補助） ④阿蘇市内の事業者 ※熊本県新型コロナウイルス感染症対応総合交付金活用事業	－	－	－	－	－	－	Ⅱ-3．事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	①3密対策	R2.8	R3.4以降	30,000			15,000		15,000			導入機器の入手難のため	R2補正（地）
32		単	71	阿蘇市宿泊客誘致緊急対策事業		①新型コロナウイルス感染症の影響で利用が著しく減少している市内宿泊施設に対し、宿泊需要の喚起及び宿の利用促進による市内経済の活性化を図る。 ②阿蘇市内の宿泊施設が宿泊料金を割引した場合、市が割引分を補助する。 補助率　2分の1　上限5,000円/1人1泊のみの宿泊 ※消費税、入湯税除く ③阿蘇市サマー宿泊割引キャンペーン 4,400泊×5,000円＝22,000,000円 阿蘇市宿泊割引キャンペーン 5,600泊×5,000円×2回＝56,000,000円 事務経費 10,000円 ④旅館業法及び住宅宿泊事業法に基づき営業する、阿蘇市内の宿泊施設	－	－	－	－	－	－	Ⅲ-1．観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	㉑いずれも該当しない	R2.7	R3.4以降	78,010			78,010	－	－			新型コロナウイルス感染症の影響により、国のGOTOトラベル事業が6月末まで延長となり、また、緊急事態宣言等により年度内の事業実施が困難となったことから、GOTOトラベル終了時期に合わせ事業を実施予定である。	R2補正（地）
33		単	71	阿蘇オンライン体験ツアー推進事業		①オンライン体験ツアーは、オンライン上で気軽にインストラクターやガイドと顔を合わせて会話を楽しみながら疑似体験が可能となるもの。今、多くの人々がコロナ禍により外出自粛を強いられている状況下においても、地域間交流が創出でき、結果的に次の機会には実際に阿蘇市に足を運んでもらえるなど、持続的な観光振興につなげる。 ②映像の生放送配信のための企画構成、映像撮影、ガイド（有識者）手配等の業務委託費。映像のアーカイブ配信のための編集、多言語化等の業務委託費。 ③企画構成15万円、映像撮影15万円、ガイド（有識者）手配5万円、映像編集15万円、多言語化10万円×3言語＝80万円／1回当り、全6回開催×80万円≒479万円（契約額） ④地方公共団体 ※熊本県新型コロナウイルス感染症対応総合交付金活用事業 臨時交付金：2,395,000円（1/2）、総合交付金2,395,000円（1/2）、単費500円	－	－	－	－	－	－	Ⅰ-6．情報発信の充実	⑱新たな旅行	R3.1	R3.3	4,790			2,395	－	2,395				R2補正（地）

No	確認済み事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分（地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A 総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費	参考資料	備考①（地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考②（事業の終期が令和３年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
34		単	76	阿蘇ワーケーション受入れ環境整備支援事業		①ワーケーションとは、「ワーク（仕事）」と「バケーション（休暇）」を組み合わせた造語であり、観光地でテレワークなどを活用しながら、働きながら休暇をとる過ごし方。働き方改革とコロナ禍による「新しい日常」の奨励の一環として位置付けられている。このワーケーションの仕組みに対応した環境整備を推進することで、滞在機能の強化を図り、大手企業の福利厚生なども兼ねた宿泊需要の増加を目指す。 ②ワーケーション環境に必要な宿泊施設へのワーキングスペース確保のための増改築、Wi-Fiの増設、その他備品の調達などへの補助（4分の3補助、上限100万円） ③実施施設31施設　補助額8,586万円（実績） ④旅館業法及び住宅宿泊事業法に基づき営業する阿蘇市内の宿泊施設 ※熊本県新型コロナウイルス感染症対応総合交付金活用事業	－	－	－	－	－	－	Ⅲ-1．観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテイメント事業等に対する支援	⑱新たな旅行	R2.12	R3.3	8,586			4,295	－	4,291					R2補正（地）
35	○	単	108	三密回避阿蘇山上展望公園整備工事		①中岳火口が1年4ヶ月振りに見学再開となり、10月には国道57号北側復旧ルートも開通となり、コロナ禍の状況下、中岳火口への見学者が増加する見込みにある。この中岳火口における密集を回避するために、阿蘇山上広場に新たな見所として展望所を新設し、来訪者の分散を図り、安心・安全な観光地として整え、誘客を促す。 ②展望公園の測量設計、本工事、付帯工事など。 ③測量設計費99万円、舗装工事費410万円、縁石工事費100万円、休憩施設設置費400万円、サイン設置費100万円 ④地方公共団体	－	－	－	－	－	－	Ⅲ-2．地域経済の活性化	㉑いずれも該当しない	R2.12	R3.4以降	11,090			11,090	－	－				本工事の整備箇所は、国立公園の特別地域であることから、環境省の事業認可を受ける行為が必要とされるが、その手続きに期間を要するものと見込まれる。	R2補正（地）
36																											
37		単	－	タクシー事業者の感染防止対策支援事業		①タクシー事業者が行う感染防止対策への支援を行う。 ②タクシー事業者の感染予防対策の取組みに要する経費について補助する。 ③一台あたり3万円を交付（保有台数×3万円） 31台×3万円＝93万円 ④阿蘇市内のタクシー事業者 ※熊本県新型コロナウイルス感染症対応総合交付金活用事業	－	○	－	－	－	－	Ⅲ-1．観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテイメント事業等に対する支援	⑪地域交通体系	R3.3	R3.3	930			465		465					R2補正（地）
38		補	104	子ども・子育て支援交付金	内閣府	(子ども・子育て支援交付金) ①-1 小学校の臨時休校に伴い、保護者の就業継続と児童の日中見守り活動の実施により児童の安全安心を確保することを目的とする。 ①-2 小学校の臨時休校に伴い、家庭保育の呼び掛けに応じて頂いた保護者の負担金軽減を図る。 ②-1 放課後児童クラブの平日午前中から開所するための経費(11千円)及び人材確保(21千円)に係る経費 ②-2 放課後児童クラブを臨時休業させた場合等の日割り利用料について、市が保護者へ返還した場合等の経費 ③-1 32千円×134日（6クラブ延べ日数）＝4,288千円 ③-2 180円×4,353人（5クラブ延べ保護者数）＋240円×141人（1クラブ延べ保護者数）＝817,380円 国の当初予算を除いた金額＝3,592千円 ※負担内訳：国（1/3）・県（1/3）・市（1/3） ④-1 放課後児童クラブ　6クラブ ④-2 放課後児童クラブ　6クラブ（延べ保護者数4,494人）	－	－	－	－	－	－	Ⅰ-8．学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	㉑いずれも該当しない	R2.4	R2.5	3,592	3,592	1,197	1,198		1,197					R2補正（国）
39		単	48	新型コロナウイルス経営安定対策資金利子補給及び保証料助成		①資金の利子及び保証料の一部負担をすることで事業者の事業継続を支援する。 ②借入額の5年間分の利子額、10年間分の保証料を補助 ③借入額150,000千円 利子補給：市　0.32%×5年（R2年～R7年） 県　0.8%×5年（R2年～R7年）その他 保証料助成：市　0.23%×10年（R2年～R12年） 県　0.23%×10年（R2年～R12年）その他 R2分203千円、　基金分2,363千円（R3分620千円・R4分565千円、R5分489千円、R6分393千円、R7分296千円） ④阿蘇市内の農業者	－	－	－	－	○	○	Ⅱ-2．資金繰り対策	㉑いずれも該当しない	R2.4	R3.4以降	2,943			2,566		377				令和8年3月まで基金を取り崩して行うため	R2補正（地）

No	確認済み事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分（地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A 総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費	参考資料	備考① （地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考② （事業の終期が令和３年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
40		単	-	やすらぎ交流館コインランドリー導入事業		①新型コロナウイルス感染拡大の影響を乗り越え、持続的、且つ円滑にウイルス対策を進めるためコインランドリーを導入することで、地域の衛生・感染対策面の改善、向上を図り、新しい生活様式を実践することで安心して引き続き本市住民と都市住民との「ふれあい」を活発にし、相互理解による共生関係づくりを促進することを目的とした施設にするため当事業を進めるものである。 ※コインランドリーは、令和2年3月28日（令和2年4月11日）付け新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針において国民の安定的な生活の確保のため必要だと位置づけられ、モノに付着したウイルス対策として80℃での熱水に10分間さらすことにウイルスを死滅させることができる「新型コロナウイルスの消毒・除菌方法について（厚生労働省・経済産業省・消費者庁特設ページ）参照」ことからその有効性も認められており、厚生労働省も新型コロナウイルス対策の令和2年度二次補正予算成立を受け、「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業」（介護分）の（1）感染症対策支援事業として、介護施設に対してランドリーの導入を推奨しております。 ②コインランドリーの導入経費 ③コインランドリー7,865千円（＝7,150千円×1.1） 【内訳】 2,500千円×2台＝5,000千円 その他備品一式　200千円 搬入設置費一式　450千円 入替工事一式　900千円 諸経費一式　600千円 ④対象施設：阿蘇市なみの高原やすらぎ交流館	ー	ー	ー	ー	ー	ー	Ⅲ-2．地域経済の活性化	㉑いずれも該当しない	R3.3	R3.4以降	7,865			7,865	-	-	-			他事業との調整に不測の日数を要したため	R2補正（地）
41		単	-	公共予約システム改修事業		①施設鍵管理者と利用者の対面による鍵の受け渡しを無くすことで感染リスクを抑制する。 ②予約システムと連動した電子錠並びにWi-Fi環境整備 ③教育施設体育館　16施設　2,700千円 ・坂梨体育館　・乙姫体育館 ・山田体育館　・尾ケ石体育館 ・役犬原体育館　・古城体育館 ・中通体育館　・波野体育館 ・一の宮小学校体育館　・阿蘇小学校体育館 ・阿蘇西小学校体育館　・内牧小学校体育館 ・波野小中学校体育館　・一の宮中学校体育館 ・阿蘇中学校体育館　・波野グラウンド管理棟 ④学校施設、社会体育施設	ー	ー	ー	ー	ー	ー	Ⅳ-3．リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	①3密対策	R2.12	R3.3	2,700			2,700							R2補正（地）
42		単	-	コロナウイルス感染防止対策事業（図書館事業）		①図書館利用者の感染防止を図るため。郷土資料等の貴重書をデジタルアーカイブとして提供できるようにする SnapScanを用いてデジタル化することで、ネットワークを通じて関係機関や利用者に接触することなく資料を提供することが可能になる。※デジタルアーカイブとは所蔵している資料をデジタル化して記録保存すること。阿蘇市発行の郷土資料や発行から50年以上経過している資料を対象とする。また、CO2センサーを用いて図書館内の二酸化炭素濃度を測定することにより、館内の利用者の密集度を数値的に確認し、これをふまえて効率的な換気を行い感染防止を図る。 ②消毒液等の感染防止用消耗品・備品購入 ③積算根拠 ・体温検知ｶﾒﾗｻｰﾓﾏﾈｰｼﾞｬEX　TMN2000 143,000円×2台＝286,000円 ・ScanSnapFI-SV600A 82,500円×1台＝82,500円 ・ｺﾝﾄﾞﾙ)ｵｰﾄﾃﾞｨｽﾍﾟﾝｻｰF-1409-S　SPRAY 24,750円×2台＝49,500円 ・高精度CO2ｾﾝｻｰ　eAir 23,100円×2台＝46,200円 ・ｺﾝﾄﾞﾙ)消毒液5L 9,460円×8個＝75,680円 ④図書館利用者	ー	ー	ー	ー	ー	ー	Ⅳ-4．公共投資の早期執行等	①3密対策	R3.3	R3.3	540			540							R2補正（地）
43		単	-	成人式ライブ配信・ビデオメッセージ作成事業		①令和3年阿蘇市成人式の入場制限（主催者・来賓（恩師含む）を最小限にし、保護者や家族を制限する。）を実施し感染防止を図る。 ②成人式ライブ配信・ビデオメッセージ作成業務 ③積算根拠 ・成人式典映像撮影、ライブ配信 一式　165,000円（税込み） ・メッセージビデオ編集 一式　66,000円（税込み） ・会場Wi-Fi設置 一式　110,000円（税込み） ④阿蘇市成人式に案内予定であった、主催者、来賓、恩師、保護者等及び欠席する新成人者の約210名	ー	ー	ー	ー	ー	ー	Ⅳ-3．リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	①3密対策	R2.12	R3.4以降	341			341						メッセージビデオ編集等は進めていたが、コロナの影響を受け式開催が令和3年4月以降となったため	R2補正（地）

No	確認済み事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分（地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A 総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費	参考資料	備考①（地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考②（事業の終期が令和３年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
44		単	－	成人式特別支援事業		① 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年阿蘇市成人式を延期したことで、従来会場としていた施設の予約状況により利用できないことが見込まれ、民間施設を会場とするため。 ② 会場使用料（民間施設） ③ 一式　578,000円 ④令和3年度阿蘇市成人式の対象者（約300名）・民間施設	－	－	－	－	－	－	Ⅲ−2．地域経済の活性化	⑦いずれも該当しない	R3.3	R3.4以降	578			578						新型コロナウイルス感染症感染拡大により延期した令和3年阿蘇市成人式を、令和3年4月以降に開催するため。	R2補正（地）
45		単	－	成人式レンタル衣装キャンセル料支援事業		①新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年阿蘇市成人式を延期したことで発生するレンタル衣装のキャンセルに伴う費用負担に要する費用を負担する。 ②阿蘇市成人式レンタル衣装キャンセル料支援事業助成金 ③17名×150,000円（上限額）≒2,500,000円 ④令和3年度阿蘇市成人式の対象者（約300名）	－	－	－	－	○	－	Ⅲ−2．地域経済の活性化	⑦いずれも該当しない	R3.3	R3.4以降	2,500			2,500						令和3年3月に事業着手し、令和3年4月以降に延期して開催する令和3年阿蘇市成人式の開催日によっては、レンタル衣装をキャンセルする可能性もあり、令和3年度も引き続き事業を実施するため。	R2補正（地）
46		単	23	スクールバス密集軽減事業（機器設置等）		①スクールバス内の感染拡大防止を図る。 ②換気扇取付5台、光触媒抗菌コーキング15台、バス用プラズマクラスターイオン発生機15台、施工中リース車両2月×2台 ③換気扇取付（2,800千円）バス用プラズマクラスターイオン発生機（5,500千円）施工中リース代（165千円×2月×2台） ④スクールバス利用児童生徒（5小学校、3中学校）	－	－	－	－	－	－	Ⅰ−1．マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R3.3	R3.4以降	8,960			8,960						物品納品に不測の事態が発生したため。	R2補正（地）
47		単	23	学校感染拡大防止検査事業		①学校関係者等のPCR等検査を行い感染拡大防止を図る。 ②PCR検査、LAMP法検査。 ③PCR検査（241人×29,700円）LAMP法検査（51人×22,000円） ④学校関係者（阿蘇市立学校児童生徒及び教職員等）	－	－	－	－	－	－	Ⅰ−1．マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R2.11	R2.11	8,280			8,280							R2予備費（地）
48		単	12	庁舎新型コロナウイルス感染症拡大防止用品購入事業		①本庁舎及び両支所にサーマルカメラ・消毒スタンドを設置し、感染拡大防止を図る。 ②サーマルカメラ・消毒スタンド購入費用 ③サーマルカメラ：5台×243,100円=1,215,500円 消毒スタンド：6台×8,800円=52,800円 ④設置個所：本庁舎、内牧支所、波野支所	－	－	－	－	－	－	Ⅰ−1．マスク・消毒液等の確保	⑦いずれも該当しない	R2.12	R3.3	1,269			1,269							R2予備費（地）
49		単	12	新型コロナウイルス感染者発生に伴う庁舎等消毒事業		①新型コロナウイルス感染者発生に伴い、市役所本庁舎敷地内の建物の消毒作業を実施する。 ②消毒作業委託料 ③消毒作業委託料：1,210,000円 ④消毒対象施設：本庁舎敷地内施設：6箇所	－	－	－	－	－	－	Ⅰ−1．マスク・消毒液等の確保	⑦いずれも該当しない	R2.12	R3.3	1,210			1,210							R2予備費（地）
50		補	－	障害者総合支援事業費補助金	厚労	（特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービスへの支援等事業） ①特別支援学校等の臨時休業に伴い、保護者が仕事を休めない場合に自宅等で1人で過ごすことができない児童がいる世帯における放課後等デイサービスの利用の増に対する財政支援 ②放課後等デイサービスの代替サービスの提供にかかる利用者負担及び臨時休業により追加的に生じた利用者負担（放課後等デイサービス事業所を通して保護者に払い戻す） ③対象人数　1か月あたり20名程度　金額は各保護者によって異なる。 ※その他財源（県費） ④放課後等デイサービス事業所	－	－	－	○	－	－	Ⅰ−8．学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	⑨教育	R2.4	R3.3	80	80	40	20		20					R2補正（国）

No	確認済み事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分 （地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A 総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費	参考資料	備考① （地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考② （事業の終期が令和３年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
51		補	－	母子保健衛生費補助金	厚労	（オンラインによる保健指導等） ①コロナ禍で直接の面談が行いにくい状況の中で、オンライン相談を行うことで、感染予防対策を取りながら成長の確認保健指導が実施できる。 ②オンライン相談環境設定 ③初期設定費用：330,000円 別途見積書のとおり ④乳幼児および1歳6ヶ月・3歳児健診受診者	－	－	－	－	－	－	①-Ⅰ-8．学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	㉗いずれも該当しない	R3.3	R3.3	330	330	165	165							R2補正（国）
52		補	102	学校保健特別対策事業費補助金事業	文科	（感染症対策等の学校教育活動継続支援事業） ①学校における感染症対策支援、子供たちの学習保障支援。 ②需用費（用紙代、トナー代、消毒液、間仕切り、洗剤等）、備品（空気清浄機） ③1,200千円×3校、800千円×5校 ④公立学校	－	－	－	－	－	－	Ⅰ-1．マスク・消毒液等の確保	㉗いずれも該当しない	R3.2	R3.4以降	7,600	7,600	3,800	3,800					国三次補正予算分。物品納品に不測の事態が発生したため。	R2補正（国）